

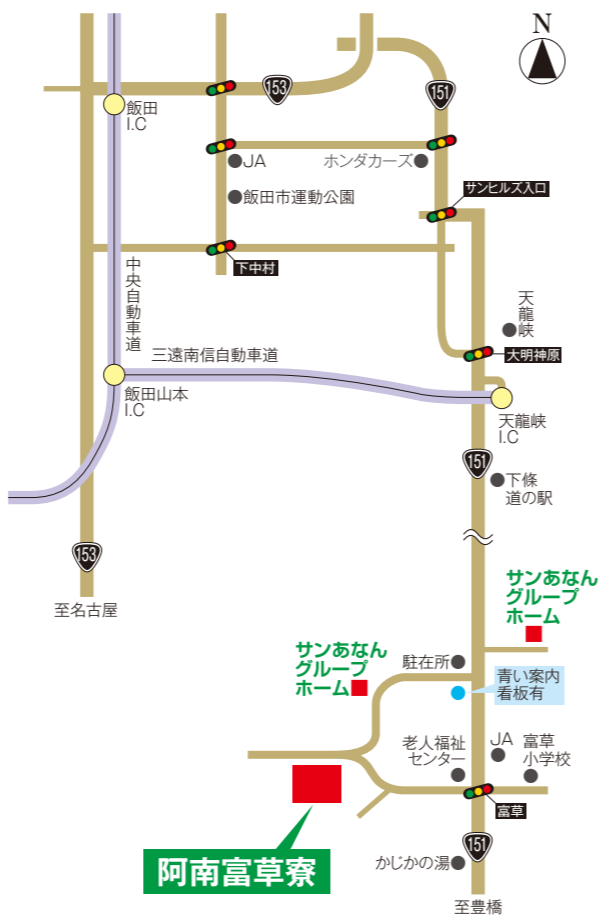
阿南富草寮
施設平面図



沿革

- 昭和42年4月 阿南町富草宮の原地籍に生活保護法第38条の規定に基づく救護施設として「阿南町立救護施設阿南富草寮」開設(入所定員100名)
- 昭和46年2月 増設(入所定員135名)
- 昭和49年4月 定員変更(入所定員140名)
- 昭和54年 体育館建設
- 昭和55年 居住棟2棟・渡り廊下増設
- 昭和62年 食堂・厨房・浴室・ボイラー室・浄化槽建設
- 平成2年 居住棟5棟・集会室・洗濯機械室・渡り廊下建設
- 平成3年 管理棟(事務室・医務室・会議室・昇降口・渡り廊下等)建設
- 平成6年 第3倉庫・第2倉庫2階建設
- 平成7年 車庫建設
- 平成17年4月 管理運営が「社会福祉法人サンあなん」になる
- 平成23年 地下タンク埋設工事、スプリンクラー設置
- 平成25年3月 居住棟2棟大規模改築
- 平成28年4月 定員変更(入所定員130名)
- 平成28年 体育館解体
- 平成28年12月 調理室、食堂棟改築
- 平成29年3月 診療室、多目的ホール改築

施設までの案内図



救護施設

阿南富草寮



その人らしい暮らしを求めて

お問い合わせ

〒399-1505 長野県下伊那郡阿南町富草4347番地21
社会福祉法人サンあなん
 救護施設 阿南富草寮 (あなんとみくさりょう)
 TEL 0260-22-2524 FAX 0260-22-3148
 E-mail tomikusaryou@bz01.plala.or.jp
 URL <http://business4.plala.or.jp/tomikusa/>



救護施設とは

生活保護法第38条の規定に基づく救護施設で、身体や精神に障害があるため日常生活を営むことが困難な方に、文化的で明るく健康的な生活の場を提供し、日常生活の支援や作業支援等を行って、豊かな生活が送れるようにする施設です。

運営方針「その人らしい暮らしを求めて!」

一人ひとりの抱える問題を受け止めて、誰もがその人らしい人生をおくることが出来るように支援します。



▲グラウンドの桜

事業内容

- 利用者の基本的人権を保障し、主体性を尊重した自己実現を支援します
- 多様な障害や課題を持つ利用者のニーズに応じたサービスを個別支援計画に基づき提供します

- ☆日常生活支援
日常生活において身の自立やより良い生活習慣の確立
- ☆作業支援
個人の意欲と能力、体力を考慮し、農作業や室内作業の実施



▲椎茸の駒打ち作業



▲室内作業(シール貼り)

- 地域に貢献できる施設をめざします

- ☆施設内行事に招待したり、地域行事に参加するなど地域住民との積極的な交流
- ☆施設周辺や国道沿いの美化活動



▲納涼祭で地域交流



▲美化活動の町内清掃

- 地域移行支援及び地域生活定着支援の充実をめざします

- ☆居宅生活訓練事業
- ☆保護施設通所事業
(施設退所者・地域生活困窮者等へのサポート)
- ☆一時入所事業
- ☆生活困窮者自立支援法による一時生活支援事業の受託
- ☆生活困窮者就労訓練事業の受託
- ☆自立準備ホームの受託
- ☆保護観察所における社会貢献活動の受託
- ☆障害福祉サービス事業との連携



▲居宅生活訓練事業用住宅 泉荘(兼 グループホーム)

施設設備と行事の様子



▶たんぼぼ棟リビング
▶たんぼぼ棟居室



▶一泊旅行



◀食堂

その人に合った設備や行事を提供します



▲診療室



▲中学生との交流会



▲和太鼓“てんてけてん”

主な日課

- 6:00 起床
- 7:45 朝食
- 9:30 体操・散歩
- 10:30 作業・生活支援
- 12:00 昼食
- 13:30 作業・生活支援・
介助者入浴・趣味の会
(曜日毎に異なる)
- 15:45 人員確認
- 17:30 夕食
- 22:00 就寝



▲アトラス運動教室



▲すみれ棟リビング



▲浴室